

事業報告書					
医療法人整理番号		00019			
報告期間	自	令和6年4月1日			
	至	令和7年3月31日			
1 事業報告書の概要					
	(1)	名称	医療法人常心会		
		分類①	社団（出資持分あり）	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）	
		分類②	出資額限度法人		
		分類③	基金制度不採用		
	(2)	事務所の所在地	都道府県		複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
			市区町村		
			町名・番地		
			建物名		
			従たる事務所の記載はこちら		
	(3)	設立認可年月日	昭和40年4月1日		
	(4)	設立登記年月日	昭和40年4月17日		
	(5)	理事長の氏名	姓	川室	
			名	優	
		役員及び評議員の人数	10		理事長を含む人数を記載すること。
	役員及び評議員	記載はこちら			
2 事業の概要					
	(1-1)	本来業務（病院、診療所）	記載はこちら		
	(1-2)	本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら		
	(2)	附帯業務	記載はこちら		
	(3)	収益業務	記載はこちら		
	(4)	当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら		
	(5)	当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら	(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
	(6)	当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら		
	(7)	当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら		
	(8)	当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら	全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
	(9)	その他	記載はこちら	当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

様式 1 : 1-(2)

事業報告書			
1-(2) 従たる事務所の所在地			
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名

様式 1 : 1-(5)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第 4 6 条の 5 第 6 項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第 4 6 条の 4 第 1 項参照）

様式 1：2-(1)

事業報告書											
2-(1) 本来業務 (開設する病院、診療所（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)											
種類	施設の名称	指定管理	施設の医療機関コード	開設場所	許可病床数						
					一般病床	療養病床	医療保険	介護保険	精神病床	感染症病床	結核病床
病院	川室記念病院		1510310301	新潟県上越市北新保71番甲地	0	0	0	0	171	0	0

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(1)

事業報告書						
2-(1) 本来業務 (介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）						
種類	施設の名称	指定管理	施設の介護事業所番号	開設場所	入所定員	通所定員

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
 2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
 3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(2)

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
訪問看護ステーション常心荘		新潟県上越市北新保71番甲地	
障害福祉サービス共同生活援助事業つくし荘		新潟県上越市稲田4丁目7-8	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3)

事業報告書		
2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）		
種類	実施場所	備考

様式 1 : 2-(4)-(9)

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和6年5月27日	令和5年度決算の決議
令和6年5月27日	令和6年度事業計画の決議
令和6年7月1日	第四北越銀行当座貸越専用口座開設の決議
令和6年7月1日	夏季賞与資金借入の決議
令和6年11月5日	旧常心寮の贈与（財産処分）の決議
令和6年11月5日	旧常心寮の贈与（利益相反事案）の決議（理事会）
注）2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債

発行総額	申込期間（開始日）	利率	資金使途	償還方法	医療機関債を引き受けた医療法人名
申込単位	申込期間（終了日）	払込期日		償還期限	
注）医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。					

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

注)
1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設		
	日付	開設（許可を含む）した主要な施設

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	
日付	他の法律、通知等において指定された内容
注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	

2-(9) その他	
日付	記載事項
注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

法人名 医療法人常心会
所在地 上越市北新保71番甲地

※医療法人整理番号 00019

貸借対照表
令和7年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	234,078	I 流動負債	196,208
現金及び預金	42,550	支払手形	
事業未収金	177,793	買掛金	25,753
有価証券	0	短期借入金	126,000
たな卸資産	8,115	未払金	27,050
前渡金	0	未払費用	
前払費用	90	未払法人税等	
その他の流動資産	5,530	未払消費税等	
		前受金	217
		預り金	12,635
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	4,553
II 固定資産	526,225	II 固定負債	49,533
1 有形固定資産	471,901	医療機関債	
建物	433,769	長期借入金	30,490
構築物	4,682	繰延税金負債	
医療用器械備品	1,587	その他引当金	
その他の器械備品	10,710	その他の固定負債	19,043
車両及び船舶	0		
土地	19,051		
建設仮勘定			
その他の有形固定資産	2,102		
		負債合計	245,741
		純資産の部	
2 無形固定資産	7,922	科目	金額
借地権	4,871	I 出資金	3,000
ソフトウェア	1,002	II 積立金	511,562
その他の無形固定資産	2,049	繰越利益積立金	511,562
		繰越利益積立金	
3 その他の資産	46,402	その他積立金	
有価証券	0		
長期貸付金			
保有医療機関債			
その他長期貸付金			
役員等長期貸付金			
長期前払費用	267	III 評価・換算差額等	
繰延税金資産		その他有価証券評価差額金	
その他の固定資産	46,135	繰延ヘッジ損益	
		純資産合計	514,562
資産合計	760,303	負債・純資産合計	760,303

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

法人名 医療法人常心会
所在地 上越市北新保71番甲地

医療法人整理番号 00019

損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			1,101,919
2 事業費用			
(1) 事業費	1,109,746		
(2) 本部費			1,109,746
本 来 業 務 事 業 損 失			7,827
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			46,941
2 事業費用			34,865
附帯業務事業利益			12,076
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			0
2 事業費用			0
収益業務事業利益			0
事 業 利 益			4,249
II 事業外収益			
受取利息	17		
その他の事業外収益	37,140		37,157
III 事業外費用			
支払利息	2,475		
その他の事業外費用	15,508		17,983
経 常 利 益			23,423
IV 特別利益			
固定資産売却益	0		
その他の特別利益	96		96
V 特別損失			
固定資産売却損	0		
その他の特別損失	3,067		3,067
税 引 前 当 期 純 利 益			20,452
法人税・住民税及び事業税	4,792		
法 人 税 等 調 整 額			4,792
当 期 純 利 益			15,660

- (注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式 2

法人名 医療法人 常心会

※医療法人整理番号19

所在地 上越市大字北新保71番甲地

財 産 目 録
(令和7年3月31日現在)

1. 資 産 額	760,303 千円
2. 負 債 額	245,741 千円
3. 純 資 産 額	514,562 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	234,078
B 固 定 資 産	526,225
C 資 産 合 計 (A + B)	760,303
D 負 債 合 計	245,741
E 純 資 産 (C - D)	514,562

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (□ 法人所有 ■ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (■ 法人所有 □ 賃借 □ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式5

法人名 医療法人常心会

所在地 上越市大字北新保71番甲地

※医療法人整理番号				1	9
-----------	--	--	--	---	---

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者(※) との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者(※) との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

様式5

※ 関係事業者とは、当該医療法人と次の（２）に掲げる取引を行う場合における次の（１）に掲げる者をいう。

（１） 次の（２）に掲げる取引を行う者

- ① 当該医療法人の役員又はその近親者（配偶者又は二親等内の親族）
- ② 当該医療法人の役員又はその近親者が代表者である法人
- ③ 当該医療法人の役員又はその近親者が株主総会、社員総会、評議員会、取締役会、理事会の議決権の過半数を占めている法人
- ④ 他の法人の役員が当該医療法人の社員総会、評議員会、理事会の議決権の過半数を占めている場合の他の法人
- ⑤ ③の法人の役員が他の法人（当該医療法人を除く。）の株主総会、社員総会、評議員会、取締役会、理事会の議決権の過半数を占めている場合の他の法人

（２） 当該医療法人と行う取引

- ① 事業収益又は事業費用の額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度における事業収益の総額（本来業務事業収益、附帯業務事業収益及び収益業務事業収益の総額）又は事業費用の総額（本来業務事業費用、附帯業務事業費用及び収益業務事業費用の総額）の10パーセント以上を占める取引
- ② 事業外収益又は事業外費用の額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度における事業外収益又は事業外費用の総額の10パーセント以上を占める取引
- ③ 特別利益又は特別損失の額が、1千万円以上である取引
- ④ 資産又は負債の総額が、当該医療法人の当該会計年度の末日における総資産の1パーセント以上を占め、かつ1千万円を超える残高になる取引
- ⑤ 資金貸借、有形固定資産及び有価証券の売買その他の取引の総額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度の末日における総資産の1パーセント以上を占める取引
- ⑥ 事業の譲受又は譲渡の場合、資産又は負債の総額のいずれか大きい額が、1千万円以上であり、かつ当該医療法人の当該会計年度の末日における総資産の1パーセント以上を占める取引

法人名 医療法人〇〇会
所在地 XX県〇〇郡（市）〇〇町（村）〇〇番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

該当がない場合も、「該当なし」としてご提出ください。

関係事業者との取引の状況に関する報告書

（１）法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 者である法人	(株) A (注) 1	XX県〇〇郡（市）	632, 850	医薬品の卸	医薬品の購入	医薬品の購入 (注) 2	1, 518, 844	買掛金	126, 570

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

- （注）１．当法人理事長〇〇〇〇の配偶者が代表取締役である法人。
（注）２．A社からの医薬品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払条件は翌月末現金払いとしている。

（２）個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	XX XX	医師	当法人理事長、 不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	19, 572	前払費用	1, 631

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

- （注）１．不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

法人名 医療法人〇〇会
所在地 XX県〇〇郡（市）〇〇町（村）〇〇番地

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

該当がない場合も、「該当なし」としてご提出ください。

関係事業者との取引の状況に関する報告書

（１）法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が株主総会の議決権の過半数を占めている法人	(株) A (注) 1	XX県〇〇郡（市）	632, 850	医薬品の卸	医薬品の購入	医薬品の購入 (注) 2	1, 518, 844	買掛金	126, 570

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

（注）１．当法人理事長〇〇〇〇の配偶者が株主総会の議決権の51%を占めている法人。

（注）２．A社からの医薬品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払条件は翌月末現金払いとしている。

（２）個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者	XX XX	薬剤師	当法人理事長の配偶者、不動産の賃借	賃借料の支払い (注) 1	19, 572	前払費用	1, 631

（取引条件及び取引条件の決定方針等）

（注）１．不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人常心会

理事長 川 室 優 殿

私は、医療法人常心会の令和6年会計年度（令和6年4月1日から令和7年3月31日まで）の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私たちは、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認められます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致していると認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

令和7年5月23日

医療法人常心会

監事 川澄 隆章

監事 藤原 哲